

大軍拡大増税はストップを!

子育て、暮らし、コロナ、ジェンダーの願いを国、県へ

政府要請

学校給食・子ども医療費無償化、少人数学級 大学入学金廃止など県民要求を国に届けた!

日本共産党兵庫県議員団は、10月27日、政府要請を行い、▽少人数学級の早期実施、▽学校給食の無償化、▽大学入学金の減額・廃止、奨学金返済免除要件の緩和、▽男女賃金格差の是正、▽学校体育館への空調設備設置の促進、▽子どもの医療費無償化、▽高齢難聴者への補聴器購入費補助制度の創設、▽高齢者・障害者などのコロナ患者の入院等医療の保障、▽コロナ病床確保のための支援金の維持、▽鉄道施設のバリアフリー化推進、▽防災減災事業予算の増額、▽消費税減税、生理用品等生活必需品を非課税に、等を求めました。

文部科学省担当者は、「少人数学級については、中学・高校でもすすめていきたいと考えている」と答えました。



10月27日、国の担当者に要望書を手渡す党県議員団

12月補正予算で 実施されることになりました

出産・子育て応援ギフトの支給

■ 妊娠届出時及び出生届出後に合計10万円相当を支給する経済的支援を実施

支給内容	妊娠届出時、妊婦1人あたり5万円相当 出生届出後、子ども1人あたり5万円相当 ※支給方法(現金、クーポン等)は各自治体が判断
支給対象	2022年4月以降の出生(事業開始前に出生等の場合は面談の実施等を条件として支給)

市町からの支給になります。対象者には順次連絡などいくことになります。

医療機関等における物価高騰対策

■ 医療機関等における物価高騰等の影響を緩和し、継続的・安定的に医療を提供できるよう、一時支援金を支給。

対象施設	病院、診療所、歯科診療所、助産所、訪問看護ステーション、薬局、施術所等(約20,000ヶ所)
支援単価	●有床施設 2万円/床 ●無床施設 5万円/施設
お問い合わせ	1月下旬~2月中旬受付予定 それまでは ☎ 078-362-3135 (医務課企画調整班)へ

抗原キット配布

県では、症状が軽く基礎疾患がないなどの方に対して、自己検査ができるよう、「抗原検査キット」を無料配布しています(対象①所在地が兵庫県内(神戸市除く)の方、②2歳以上64歳以下の方、③基礎疾患がなく肥満(BMIが30以上)でない方、④軽症の方(呼吸困難感がなく、水分補給ができていない方)、⑤妊娠していない方)。

兵庫県在住
(神戸市以外)の方は
コチラ



神戸市在住の方はコチラ



県知事へ811項目にわたる 予算要望を行う

党県議団は、11月8日、齋藤元彦兵庫県知事に対し、コロナ・物価高騰対策の強化、子ども医療費無料化、県立高校統廃合計画の中止、教育予算の拡充、男女賃金格差是正などジェンダー平等施策、気候危機打開の取り組みなど811項目にわたり、申し入れを行いました。

齋藤知事は、「教育への県の投資は大事と考えている」としましたが、高校統廃合計画についての見直しの言及はありませんでした。



病床確保への 財政支援への申し入れ

国は10月、コロナ病床確保のための支援金に条件を設け減額する通知を出し、全国から批判が出されています。

批判に押され、11月には新たな通知を出し、知事の判断で減額の対象にしないことができるようになりました。

減額になれば病院経営に支障をきたすことから、12月12日、党県議団は、齋藤知事あてに、病床確保料の減額措置に対し、コロナ病床



を確保して全ての医療機関にこれまで通りの財政支援の継続を求める申し入れを行いました。

県担当者は、「病床確保した病院ひとつひとつ確認し、補助対象となるよう検討したい」と答えました。

ねりき恵子

宝塚市
文教常任委員



いそみ恵子

西宮市
産業労働常任委員



きだ結

神戸市東灘区
健康福祉常任委員



庄本えつこ

尼崎市
総務常任委員



入江次郎

姫路市
建設常任委員

